

東舞子

2016/4/8 (4月号)
神戸市立東舞子小学校
平成28年度学校だより
<http://www.kobe-c.ed.jp/hmi-es>

新しい出会いを

山陽電車の舞子公園駅を降り、学校へ向かう途中の苔谷公園では、桜の花が満開を迎え、新年度のスタートを淡いピンク色で彩ってくれています。学校の南館のベランダからは、明石海峡大橋が一望でき、行き交う船まではっきりと見渡すことができます。眺めているだけで心が落ち着き、自然と笑顔になれる、そんな風光明媚な東舞子小学校へ着任できたことを嬉しく思います。

さて、新年度がスタートしました。子供たちは、わくわくどきどき希望に胸を膨らませ、やる気に満ちた表情で新しい学年のスタートをきることができました。

はじめまして、同じ垂水区にあります垂水小学校より赴任しました、校長の梅鉢泰博と申します。東舞子小学校へは、転任したてでわからないことばかりですが、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご支援をいただきながら、教職員一丸となって子供たちの成長を支えていきたいと思っております。どうぞよろしくお祈りいたします。

教育目標

目指す子供の姿

心豊かに 自ら学び たくましく生きる子

全てを 愛する

- ・ 明るいあいさつをする
- ・ 命を大切にする
- ・ 正しい言葉遣いをする
- ・ みんな仲良く助け合う
- ・ 相手を認める

自ら 学ぶ

- ・ 本に親しむ
- ・ 歌声を響かせる
- ・ 進んで、学習する
- ・ 話をよく聞く
- ・ 積極的に話す、書く

最後まで がんばる

- ・ めあてをもつ
- ・ チャレンジする
- ・ 最後までやりとげる
- ・ ひとつ上をめざす
- ・ 集中して取り組む

今日の始業式で、子供たちに「あいさつ」と「笑顔」の話をしました。あいさつは、心と心をつなぐ大切な役割をします。あいさつをすることで、気持ちよく一日を始めたり、また、明日元気で会おうねなどの気持ちを伝えたりすることができます。私は、東舞子小学校の児童一人一人がしっかりとあいさつのできる子供であってほしいと願っています。もう一つは、笑顔です。私自身、子供たちの笑顔に幾度となく励まされ、また明日から頑張ろうという気持ちになりました。笑顔の力は、本当に凄いなと感じます。けれども、いやなことがあったり、疲れていたりすると笑顔になることはできません。だからこそ、どんな苦しいときでも笑顔になれる強い精神力を培ってほしいと思うのです。「おはようございます」のあいさつと共に、ニコッと微笑んでくれる児童が一人でも増えるように取り組んでいく決意です。

校長 梅鉢 泰博